

# 第 94 期 中間報告書

(2019年4月1日から)  
(2019年9月30日まで)

**ATSUGI**

ア ツ ギ 株 式 会 社

## 株主のみなさまへ

株主のみなさまには、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申しあげます。ここに当社グループ第94期第2四半期連結累計期間（2019年4月1日から2019年9月30日まで）の事業の概況をご報告申しあげます。

### 事業の概況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、堅調な雇用・所得環境を背景に底堅く推移いたしましたが、米中間の貿易摩擦の激化による中国経済の減速など、世界経済の不確実性は高まっており、先行き不透明な状況で推移しました。

繊維業界においては、消費者の節約志向・生活防衛意識は依然として根強く、これらに加え異常気象や消費増税を控え、個人消費は引き続き力強さに欠ける状況が続き、厳しい環境にあります。

このような状況において当社グループは、現在取り組んでいる中期経営計画『ATSUGI VISION 2020』で掲げている「企画・開発と営業戦略の融合」、「繊維事業におけるバランスの改革」、「製造原価の低減」、「女性の美と快適に「健康」をプラス」、「生産性の向上」の5つの課題への対策は引き続き進めていくとともに、これらを着実に推進していくために、2019年度からの概ね5年の期間で「コスト構造改革」、「業務構造改革」、「事業構造改革」の3つの構造改革に取り組んでまいります。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は9,874百万円（前年同期比9.6%減）、営業損失は284百万円（前年同期は28百万円の損失）、経常損失は180百万円（前年同

期は88百万円の利益)となり、親会社株主に帰属する四半期純損失は195百万円(前年同期は43百万円の利益)となりました。

なお、中間配当につきましては、見送りさせていただくことといたしましたので、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

次に事業別の概況を申し上げます。

### **繊維事業**

レグウェア分野は、流通の変化への対応の遅れ、プレーンストックの伸び悩みなど、全般的に厳しく、同分野の売上高は7,476百万円(前年同期比14.2%減)となりました。

インナーウェア分野は、スポーツインナー関連が順調に推移したほか、主力のブラジャーおよびショーツも好調に推移し、同分野の売上高は1,766百万円(前年同期比9.1%増)となりました。

これらの結果、繊維事業全体の売上高は9,242百万円(前年同期比10.5%減)、営業損失は371百万円(前年同期は269百万円の損失)となりました。

### **不動産事業**

不動産事業につきましては、保有資産の有効活用を進めておりますが、不動産事業全体の売上高は285百万円(前年同期比2.1%減)、営業利益は110百万円(前年同期比46.5%減)となりました。

### **その他の事業**

その他の事業につきましては、介護用品の販売が堅調に推移したほか、太陽光発電による売電も順調に推移しました。これらの結果、その他の事業全体の売上高は346百万円(前年同期比14.2%増)、営業利益は34百万円(前年同期比4.1%減)となりました。

以上が第94期第2四半期連結累計期間の事業の概況であります。

今後の見通しにつきましては、依然として不透明な経済情勢が続くことが予想されます。当社グループを取巻く環境も引き続き厳しい状況で推移していくものと予想される中で、第3四半期以降に向けて、価格を上回る価値ある商品作りと経営の効率化、合理化を進め、目標の達成に全力を挙げて取り組んでまいります。

なにとぞ株主のみなさまにおかれましては、引き続きなお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2019年12月

代表取締役社長 工藤 洋志

## 四半期連結貸借対照表 (2019年9月30日現在)

(単位：百万円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
<b>流 動 資 産</b>	<b>18,605</b>	<b>流 動 負 債</b>	<b>3,543</b>
現金及び預金	7,415	支払手形及び買掛金	2,613
受取手形及び売掛金	3,818	未払法人税等	156
商品及び製品	5,142	賞与引当金	106
仕掛品	1,577	その他	667
原材料及び貯蔵品	424	<b>固 定 負 債</b>	<b>3,577</b>
その他	342	繰延税金負債	363
貸倒引当金	△ 115	再評価に係る繰延税金負債	1,656
<b>固 定 資 産</b>	<b>31,208</b>	退職給付に係る負債	1,271
有形固定資産	22,299	その他	286
無形固定資産	210	<b>負 債 合 計</b>	<b>7,121</b>
投資その他の資産	8,698	<b>純 資 産 の 部</b>	
		<b>株 主 資 本</b>	<b>40,978</b>
		資 本 金	31,706
		資 本 剩 余 金	9,345
		利 益 剩 余 金	1,388
		自 己 株 式	△ 1,461
		<b>その他の包括利益累計額</b>	<b>1,594</b>
		其他有価証券評価差額金	2,148
		繰延ヘッジ損益	13
		土地再評価差額金	△ 781
		為替換算調整勘定	215
		<b>非支配株主持分</b>	<b>120</b>
		<b>純 資 産 合 計</b>	<b>42,693</b>
<b>資 産 合 計</b>	<b>49,814</b>	<b>負 債 純 資 産 合 計</b>	<b>49,814</b>

記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

# 四半期連結損益計算書

(第2四半期連結累計期間)

(2019年4月1日から  
2019年9月30日まで)

(単位：百万円)

科 目	金 額
売上高	9,874
売上原価	6,916
売上総利益	2,958
販売費及び一般管理費	3,242
<b>営業損失(△)</b>	<b>△ 284</b>
営業外収益	156
受取利息及び配当金	118
その他の	37
営業外費用	53
持分法による投資損失	7
為替差損	29
租税公課	2
その他の	14
<b>経常損失(△)</b>	<b>△ 180</b>
特別損失	6
固定資産売却損	0
固定資産除却損	1
減損損失	5
<b>税金等調整前四半期純損失(△)</b>	<b>△ 187</b>
法人税、住民税及び事業税	91
法人税等調整額	△ 92
<b>四半期純損失(△)</b>	<b>△ 187</b>
非支配株主に帰属する四半期純利益	7
<b>親会社株主に帰属する四半期純損失(△)</b>	<b>△ 195</b>

記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 取締役および監査役（2019年9月30日現在）

代表取締役社長 社長執行役員	工藤洋志
取締役 執行役員 (営業統括)	中村智
取締役 執行役員 (管理統括)	岡田武浩
取締役 執行役員 (生産統括)	鶴博次
取締役	高橋久男
取締役	播磨奈央子
常勤監査役	佐藤智明
監査役	後上憲一
監査役	高野健吾

- (注記) 1. 取締役のうち高橋久男、播磨奈央子の両氏は、社外取締役であります。  
2. 監査役のうち後上憲一、高野健吾の両氏は、社外監査役であります。  
3. 播磨奈央子氏の戸籍上の氏名は高木奈央子であります。

## 株 主 メ モ

決 算 期	3月31日
定時株主総会	毎年6月
単元株式数	100株
配当金支払株主確定日	
期末配当金	3月31日
中間配当金	9月30日
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
同 連 絡 先	東京都府中市日鋼町1-1 TEL 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上 場 取 引 所	東京 (第1部)
公 告 方 法	電子公告 アドレス <a href="https://www.atsugi.co.jp/ir/koukoku.html">https://www.atsugi.co.jp/ir/koukoku.html</a>

ただし電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

### ○株式に関する各種お手続きについて

- ・株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、口座を開設されている証券会社で承ります。
- ・証券会社に口座をお持ちでない株主様は、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せ下さい。
- ・未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

## アツギ株式会社

〒243-0493 神奈川県海老名市大谷北一丁目9番1号  
TEL 046-231-1111 (代表)